

ASIイスラエル株式ファンド

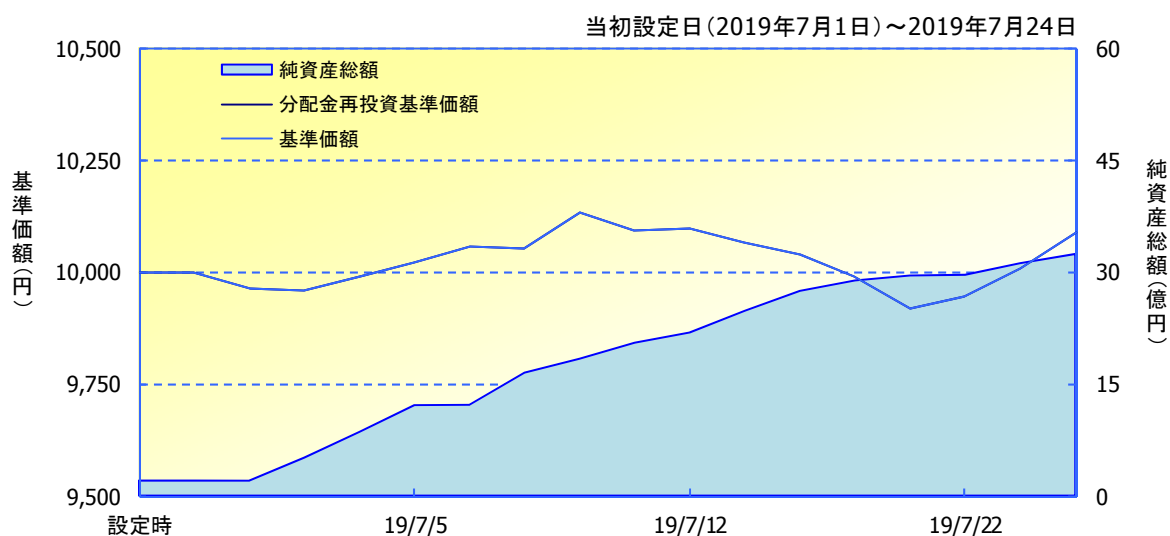
設定後の運用状況について

2019年7月30日

平素は、「ASIイスラエル株式ファンド」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。
当ファンドの設定後の運用状況について、お知らせいたします。

■ 基準価額・純資産の推移（2019年7月24日現在）

| | |
|-------|----------|
| 基準価額 | 10,088 円 |
| 純資産総額 | 32億円 |



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。
 ※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

主要な資産の状況（2019年7月24日現在）

| 資産別構成 | | |
|-------------|-----|--------|
| 資産 | 銘柄数 | 比率 |
| 外国株式 | 29 | 94.5% |
| コール・ローン、その他 | | 5.5% |
| 合計 | 29 | 100.0% |

| 通貨別構成 | | 合計100.0% |
|-----------|--|----------|
| 通貨 | | 比率 |
| イスラエル・シケル | | 56.2% |
| 米ドル | | 42.4% |
| 日本円 | | 1.4% |

| 株式 業種別構成 | | 合計94.5% |
|----------------|--|---------|
| 業種名 | | 比率 |
| 情報技術 | | 28.7% |
| 金融 | | 15.7% |
| 生活必需品 | | 10.3% |
| 素材 | | 8.6% |
| 不動産 | | 7.8% |
| ヘルスケア | | 7.3% |
| 資本財・サービス | | 6.3% |
| エネルギー | | 4.9% |
| 一般消費財・サービス | | 4.0% |
| コミュニケーション・サービス | | 0.9% |

| 組入上位10銘柄 | | | | 合計48.9% |
|---------------------------|----------|-------|--|---------|
| 銘柄名 | 業種名 | 国・地域名 | | 比率 |
| NICE LTD - SPON ADR | 情報技術 | イスラエル | | 8.1% |
| MIZRAHI TEFAHOT BANK LTD | 金融 | イスラエル | | 5.7% |
| ISRAEL CHEMICALS LTD | 素材 | イスラエル | | 5.2% |
| AZRIELI GROUP LTD | 不動産 | イスラエル | | 4.9% |
| ENERGEAN OIL & GAS PLC | エネルギー | イギリス | | 4.9% |
| BANK HAPOALIM BM | 金融 | イスラエル | | 4.7% |
| STRAUSS GROUP LTD | 生活必需品 | イスラエル | | 4.1% |
| PERRIGO CO PLC | ヘルスケア | アメリカ | | 3.9% |
| ELBIT SYSTEMS LTD | 資本財・サービス | イスラエル | | 3.9% |
| INTL FLAVORS & FRAGRANCES | 素材 | アメリカ | | 3.4% |

※比率は、純資産総額に対するものです。

※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

■ ファンドマネージャーのコメント

＜市場環境＞

設定以降のイスラエル株式市場は、ほぼレンジでの推移となりました。

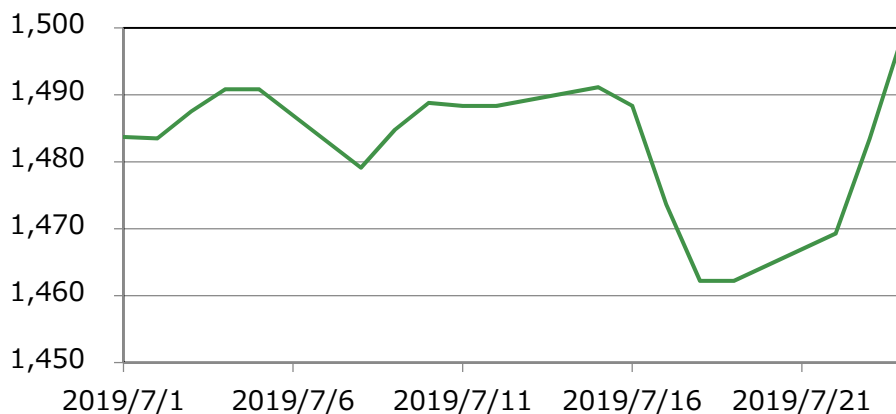
イスラエル株式市場は、ほぼレンジでの推移が続きましたが、先進国株式市場と比べるとやや劣後する結果となりました。個別銘柄において、サイバー攻撃への防衛の意識が今後より一層高まることが期待されたソフトウェア関連銘柄の上昇などが支援材料となりました。一方で、規制当局の承認の遅れにより、エジプトへの天然ガスの輸出が年末までに開始しないことを発表したことが嫌気され大手エネルギー関連銘柄のパフォーマンスが低調であったことや、負債解消の動きが注視されている大手ヘルスケアセクター関連銘柄が売られたことなどが、マイナス材料となりました。

為替市場に関して、イスラエル・シケルは、米国の利下げ観測の高まりを受け、対米ドル、対円ともに堅調な展開となりました。

■ テルアビブ125種株価指数

(ポイント)

(2019年7月1日～2019年7月24日)

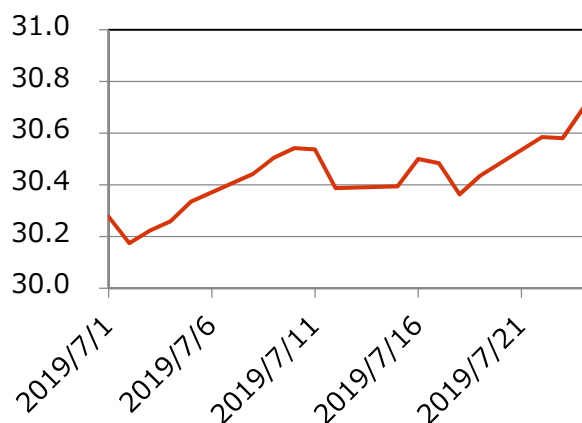


※出所：ブルームバーグ

■ 為替相場：イスラエル・シケル

(円)

(2019年7月1日～2019年7月24日)

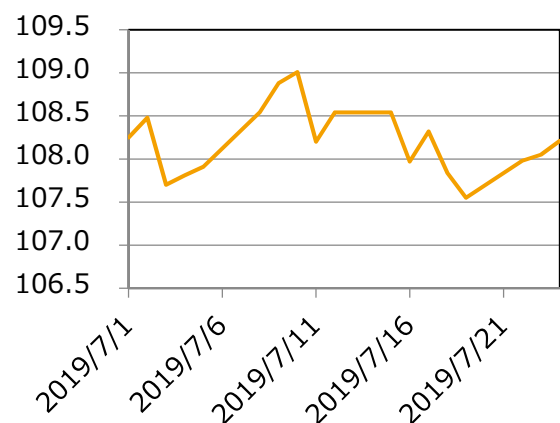


※出所：ブルームバーグ

■ 為替相場：米ドル

(円)

(2019年7月1日～2019年7月24日)



※出所：ブルームバーグ

＜ポートフォリオ構築状況＞

当ファンドでは、中長期的に高い利益成長が期待される銘柄を選好し、株式の買い付けを進めてまいりました。当ファンドにおける株式組入比率は、7月24日時点で約94.5%となっています。資産別構成では、イスラエル上場株を56%程度、米国上場株を38%程度、キャッシュ6%程度としました。業種別構成では、情報技術セクター、金融セクター、生活必需品セクターを中心としたポートフォリオを構築しました。

※比率は、純資産総額に対するものです。

（組入上位銘柄）

●NICE LTD（情報技術）

同社は、顧客動向、コンプライアンス確保および金融犯罪への対応など、様々なソリューションを提供するソフトウェア・プロバイダーです。同社のミッションは、スマートな意思決定を可能とする組織の強化につながるソリューションの提供を行うことです。同社は市場での強固な競争力を維持しており、高成長の可能性を備えています。顧客企業は、今後クラウド・ベースのプラットフォームへ移行することが予想され、同社ビジネスの潜在的な市場規模は拡大していくとみています。利益率および売上は高水準であり、利益率のさらなる上昇が期待されます。

●MIZRAHI TEFAHOT BANK（金融）

同社はイスラエルの住宅ローン为主要ビジネスとする銀行であり、同国の若年層の人口構成および人口動態、高い購買力の伸びを踏まえると魅力的な成長機会が存在しています。同社は、意欲的な企業目標を継続的に達成し、目標を上回る成果を示しています。同社は最近再び配当の支払いを行うようになり、今後も同国の銀行セクターの中においても高いROE（株主資本利益率）を継続すると見込んでいます。

●ISRAEL CHEMICALS（素材）

同社は肥料および化学製品等を手がけるグローバル企業で、カリ肥料製造において世界有数の企業です。また同社のカリや臭素を死海より抽出する技術は競争力がありコアの分野となっています。関係する資源が潤沢に存在し、高い技術により製造コストも低水準であること等が同社の高い競争力につながっています。また良好な配当利回りも同社の魅力となっています。

<市場見通しおよび今後の運用方針>

【市場見通し】

イスラエル株式市場は、米国の緩和的な金融政策から恩恵を受けながら、底堅く推移すると予想します。また、仮に金融引き締めスタンスに各国金融当局が転じた場合においても、イスラエルの金融政策の安定性、活発な海外からの投資や健全な貿易収支等により、海外株式市場と比べイスラエル株式市場への影響は相対的に小さくなると考えられます。

イスラエルの金融政策に関しては、イスラエル中央銀行は2019年5月に、グローバルにおける景気後退懸念がある中においても、政策金利を0.25%に据え置きを決定しました。政府はインフレ目標レンジを1-3%に設定しており、中央銀行は将来の金利水準の道筋は、緩やかで慎重なペースになると説明しています。米国など主要国が利下げ方向に向かいつつある中、金利水準を維持するなど、イスラエルの金融政策は、外部要因ではなく、あくまで同国の経済状況を踏まえて判断する柔軟性を有するものと考えます。

【今後の投資方針】

当ファンドにおいては、徹底したボトムアップアプローチに基づき、財務体質が良好で、良質なビジネスの質を有する確信度が高い銘柄へ厳選投資してまいります。成長性の高いテクノロジー関連銘柄と良好な人口動態による恩恵を受ける内需系の安定性の高い消費関連銘柄のバランスの取れたポートフォリオを維持してまいります。

当ファンドでは、企業への投資を、“企業オーナー”の観点で行い、エンゲージメントによる企業価値向上への働きかけも行いながら、安定した投資パフォーマンスの達成を目指してまいります。

※ファンドマネージャーのコメントは、アバディーン・アセット・マネジャーズ・リミテッドのコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

■ ファンドの目的・特色

- イスラエル企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. イスラエル企業の株式に投資します。
※株式にはDR（預託証券）を含みます。
※イスラエルの金融商品取引所に上場しているリート（不動産投資信託証券）およびイスラエルの株価指数に連動するETF（上場投資信託証券）に投資することがあります。
●当ファンドにおけるイスラエル企業とは
 - ・イスラエルの金融商品取引所に上場している企業
 - ・イスラエルに本社を置いている企業／イスラエルに登録している企業
 - ・その他イスラエルと密接な関係を持つ企業（イスラエル企業を買収した企業、研究開発拠点をイスラエルに持つ企業、主たる経済活動をイスラエルで行なっている企業など）
2. 株式への投資にあたっては、以下の分析を通じて、厳選投資することを基本とします。
 - ◆第1段階：ビジネスモデルや収益の質・構造・持続性といった「企業の質」に着目した分析
 - ◆第2段階：株価収益率（PER）や株価純資産倍率（PBR）等の「バリュエーション」指標に着目した分析
3. イスラエル企業の株式の運用は、アバディーン・アセット・マネジャーズ・リミテッドが行ないます。
※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

■ 投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク、信用リスク、証券市場の流動性リスク）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「集中投資のリスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※一銘柄当たりの組入比率が高くなる場合があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

Ⅰ ファンドの費用

| 投資者が直接的に負担する費用 | | | |
|---------------------|---|--|-------------|
| | 料率等 | 費用の内容 | |
| 購入時手数料 | 販売会社が別に定める率 (上限) 3.24%* (税抜 3.0%) *消費税率が8%の場合の率です。 | 購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。 消費税率が10%の場合は、 3.3% となります。 | |
| 信託財産留保額 | 0.3% | 換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられる額。換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して左記の率を乗じて得た額とします。 | |
| 投資者が信託財産で間接的に負担する費用 | | | |
| | 料率等 | 費用の内容 | |
| 運用管理費用 (信託報酬) | 年率 1.9224%* (税抜 1.78%) 以内 *消費税率が8%の場合の率です。消費税率が10%の場合は、 1.958% となります。 | 運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。 | |
| | | 運用管理費用 (信託報酬) (税抜) (注1) | |
| | | 純資産総額 350 億円以下の部分 | 税抜 年率 1.78% |
| | | 純資産総額 350 億円超 700 億円以下の部分 | 税抜 年率 1.73% |
| | | 純資産総額 700 億円超の部分 | 税抜 年率 1.68% |
| その他の費用・手数料 | (注2) | 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 | |

(注1)「運用管理費用 (信託報酬) (税抜)」には、別途消費税率を乗じた額がかかります。

(注2)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書 (交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

販売会社:

大和証券

Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。